



関西国際空港ターミナルと
QCAST@シリーズ受信装置・
確定震度推定震度表示器

関西国際空港様で 明星の地震情報システムが活用されています！

大阪府泉佐野市の関西国際空港株式会社様でQCAST@シリーズ受信装置S730-Mと確定震度推定震度表示器S720-Mが、防災対策の機能拡充として採用されました。関西国際空港は1日に140便を超える航空機が離着陸しており、世界各国から約4万人もの多くのお客様が訪れております。また、貨物便を含めると24時間眠らない国際貨物ハブ空港としても機能しております。

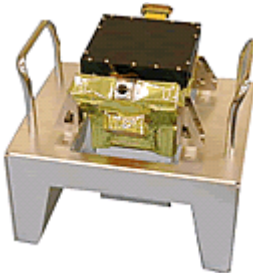
本装置は、関西国際空港内に設置され、震度5弱以上の緊急地震速報や確定した震度を受信した際には、お客様や従業員様の安全を確保できるように、館内放送と連動しています。

明星電気は、地震情報システムにより、世界各国の多くの人が行き交う大規模空港を管理する従業員の安全を担っています。

(当社営業担当:関西支店 高木 誠一)

meisei topics

明星電気の活動を紹介します。



「はやぶさ」に搭載された
蛍光X線分光計(XRS)

小惑星探査機「はやぶさ」 7年ぶりに地球に帰還！

小惑星探査機「はやぶさ」は、多くの困難を乗り越えて7年ぶりに地球に帰還しました。小惑星「イトカワ」の砂や粒子が入っていると期待されているカプセルも、大気圏落下前に切り離され6月14日に無事オーストラリアで回収されています。

この「はやぶさ」には明星電気が開発した蛍光X線分光計(XRS)が搭載されており、2005年の小惑星「イトカワ」への接近時にはその表面物質の主要元素を特定する観測を行いました。

月よりはるかに遠い天体からの帰還、小惑星から直接試料の採集、と「はやぶさ」の偉業は世界中の注目の的となっていますが、ここでもしっかりと明星電気の宇宙技術が活躍しています。

(当社営業担当:第一営業部 小林 忍)



防災対策機器展示ブースに展示された
QCAST@受信ユニット

亶理町様防災訓練で 明星のQCAST@シリーズを展示！

太平洋に面する宮城県亶理町(わたりちょう)様では、6月12日の宮城県民防災の日に、近い将来再び発生が予想される「宮城県沖地震」に備え、震度6弱・大津波警報発令を想定した総合防災訓練が実施されました。

当日は町及び防災関係機関、自主防災会、地域住民等約1,200人が参加し、災害応急活動から広報活動、津波対策、炊き出し等、復旧活動や避難生活までの一連の訓練が行なわれました。

当社は、NTT東日本様の防災対策展示ブースにて緊急地震速報を受信するQCAST@受信ユニットS740を展示し、町民の皆様の注目を集めました。

明星電気は、防災機器の展示を通じて自治体の防災訓練を応援しています。

(当社営業担当:東北支店 中山 敦子)

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。